

キャラクター名
駆動 雷電 (くどう らいでん)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	教授	カヴァー
	ブラックドッグ				
オプション			年齢	性別	
覚醒	犠牲	衝動	憎悪	初期侵食率	34 %
出自			経験	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	50
肉体	4	0	0			4	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	0	1	0			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC			交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:	2		情報: 学問	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームバンカー	白兵	4r+1	1	15		命中:-3。ダメージで硬直付与。マイナーで装備
8dx@8 極限穿光-紫電- 80%	白兵	9r+1		25+n		アームズ+バリック+雷鳴+Dロイス。最大113
10dx@7 極限穿光-紫電- 100%	白兵	11r+1		25+n		アームズ+バリック+雷鳴+Dロイス。最大113

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ダーマルプレート	
ウェポンケース	
コネ:裏社会	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス:復讐者	P	N		
ボンド	P 連帯感	N 不信感		
タイタス:家族のカタキ	P 傾倒	N 憎悪		
アナスタシア	P 同情	N 憐憫		
タイタス:日紫鬼冷華	P 感服	N 不安		
久留守宗介	P 好意	N 猜疑心		
タイタス:ペタゴギー	P 尽力	N 不快感		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
CR:ブラックドッグ	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-LV							
アームズリンク	3	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果:	判定ダイス+LV個							
ハードワイヤード	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	専用アイテムをLV個取得。基本侵蝕+4							
バリアクラッカー	1	4	Xジャー	武器	-	対決	80%	
効果:	ガード不可。装甲無視							
マグネットムーブ	2	3	インシテブ	LVx10m	単体	自動	80%	
効果:	対象を自分のインゲージに移動させる							
雷鳴の申し子	1	5	Xジャー	-	-	対決	-	
効果:	攻+[最大HP-現HP]。使用后HPOに							
小さき密偵	★							
効果:	小型ドローンを展開して探索できる							
アンテナモジュール	★							
効果:	どこでも通信できる							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

トレンチコートに身を包み、サングラスをかけた怪しい中年。ノリは軽いが仕事はきちんとなすフリーのオーヴァード。主にUGNから仕事を請け負っている。

大学教授だった彼の人生は、彼の愛した物理学のように、いつも至って計算通りで順調だった。妻子にも恵まれた。しかし、ある日彼の家に、計算外の存在が立っていた。その存在は彼が帰ってくるのを見ると、自分の目の前で拘束していた、彼の妻子を殺害した。怒りに任せその存在に襲い掛かった彼を、その存在は弄びつくして破壊した。瀕死ながら意識がある彼を、そのまま死んでいった方が苦しいだろうから放置して去って行った。

しかし彼は死ななかった。原型をとどめて居ない妻子の肉を見て思った。あの存在を殺せたら、妻子がこうなることも無かった。だから、次は必ず殺さなければ。そんな想いが脳を満たした時、再び計算外の事が起こった。彼の身体が再生していくのである。その日、彼は駆けつけたUGNと名乗る人々に保護された。UGNからは様々なことを説明された。それを理解したうえで、彼は一人で戦う道を選んだ。全身を機械化し、あのジャームを殺すための万全の装備を整えた。人だった頃の名前も封印した。あのジャームを殺す。それが「駆動 雷電」に備わったただ一つの機能である。

両腕に仕込んだ超電磁/パイルバンカーで敵の心臓や頭を確実に破壊する。